

- 問1 人口が約1億2000万人前後で同程度の規模である日本とブラジルの人口密度について考えます。面積の比率を正しく表した「正積図法」の地図で両国の国土を比較すると、日本の面積はブラジルの面積よりも著しく小さいことがわかります。この場合、両国の人口密度の関係について述べた文として最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)

1. 人口が同程度であれば、面積の小さい日本のほうが人口密度は高くなる。

2. 面積が異なっても人口が同程度であれば、人口密度は両国で等しくなる。

3. 人口が同程度であれば、面積の大きいブラジルのほうが人口密度は高くなる。

4. 人口密度の高低は面積ではなく、その国が位置する緯度の高さによって決まる。
- 問2 東京（北緯約36度、東経約140度）から見て、地球の真裏側に位置する「対せき点」の場所について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)

1. オーストラリア大陸の西方に位置する、インド洋の海上

2. 北アメリカ大陸の東方に位置する、北大西洋の海上

3. 南アメリカ大陸の南東に位置する、南大西洋の海上

4. オーストラリア大陸のさらに南方に位置する、南極に近い海域
- 問3 日本標準時子午線が通る兵庫県明石市（東経135度）と、西経120度の経線が通るアメリカ合衆国のロサンゼルスとの間の時差は何時間か。また、日本が2月9日の午前9時であるとき、ロサンゼルスの日時はいつになるか。その組み合わせとして正しいものを選択してください。 (2016年 千葉県公立入試 類似)

1. 時差は17時間で、ロサンゼルスは2月8日の午後4時である

2. 時差は15時間で、ロサンゼルスは2月8日の午後6時である

3. 時差は17時間で、ロサンゼルスは2月9日の午後4時である

4. 時差は1時間で、ロサンゼルスは2月9日の午前10時である
- 問4 日本、フランス、オーストラリアの3か国の土地利用と食料生産の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。なお、日本は国土の約7割が森林で占められ、オーストラリアは広大な農地を保有しているものとします。 (2020年 大阪府公立入試 類似)

1. 日本は森林面積の割合が約70%と高く、農地面積が限られているため、人口一人当たりの農地面積が小さく食料自給率は低い。

2. 食料自給率は国土面積の大きさにのみ比例するため、国土が広い国ほど農地面積の割合に関わらず自給率は高くなる。

3. フランスは日本よりも国土面積が小さいため、農地面積の割合が高くても人口一人当たりの農地面積は日本より小さい。

4. オーストラリアは森林面積の割合が日本よりも高いため、森林を切り開いた農地で生産が盛んで食料自給率も高い。
- 問5 航空機が東京から北米やヨーロッパへ向かう際、メルカトル図法の地図上で2地点を結んだ直線ではなく、意図的に高緯度側を通る「大圏航路」を選択する理由として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)

1. メルカトル図法では高緯度ほど距離が引き伸ばされており、地図上の直線よりも高緯度を通る曲線の方が実際の距離が短くなるため

2. メルカトル図法は中心からの方位と距離が正しく表現されている地図であり、図上の直線が常に最短距離を示すため

3. 地球の自転の影響により、北半球では常に北側に進路を取ることが燃料の節約に直結するため

4. メルカトル図法では赤道に近いほど距離が正確であり、最短距離を求めるには赤道から最も離れたルートを通る必要があるため
- 問6 世界地図において、緯線と経線が30度間隔で直角に交わっている図を想定したとき、西経60度・南緯45度付近の地点が含まれる大陸はどこか、名称を答えなさい。 (2023年 岩手県公立入試 類似)

1. オーストラリア大陸

2. アフリカ大陸

3. 南アメリカ大陸

4. ユーラシア大陸
- 問7 地球上の位置を示す「緯度」において、赤道から南北に大きく離れ、その数値が大きくなる地域の名称として適切なものはどれですか。 (2021年 京都府公立入試 類似)

1. 高緯度

2. 低緯度

3. 標準時子午線

4. 中緯度
- 問8 二万五千分の一の縮尺で作成された地形図において、地点Aから地点Bまでの図上の距離を定規で測ったところ5cmありました。このとき、実際の水平距離として正しいものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)

1. 1,250m

2. 5,000m

3. 500m

4. 12,500m
- 問9 世界の国々の地理的条件とその特徴について述べた次の文のうち、スイスの状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)

1. 四方を海に囲まれているため、古くから水産業が盛んであり、海上交通の拠点として発展した。

2. 広大な国土が直接海に面しているため、排他的経済水域が広く、豊富な水産資源や鉱物資源を有している。

3. 四方を他国に囲まれ海に面していないため、貿易において近隣諸国の港や陸路を利用する必要がある。

4. 三方を海に囲まれ、一部が大陸とつながっているため、大陸文化と海洋文化の両方の影響を強く受けている。
- 問10 アフリカ大陸の南端近くに位置し、東経30度の経線が通るプレトリアという都市があります。この地点から見て、大西洋を挟んだ西側の対岸にある南アメリカ大陸のアルゼンチンの首都ブエノスアイレスの経度について説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)

1. プレトリアと同じ経度を西側に適用するため、西経30度と表記される。

2. 日付変更線に近い位置にあるため、西経120度と表記される。

3. 本初子午線から東へ60度移動した地点であるため、東経60度と表記される。

4. 本初子午線から西へ60度移動した地点であるため、西経60度と表記される。
- 問11 緯度0度を示す赤道と、ロンドンを通る経度0度の本初子午線が交わる地点は、世界地図上のどの付近に位置するか、最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)

1. 東南アジアの島々が並ぶ付近

2. アフリカ大陸西側のギニア湾付近

3. 南アメリカ大陸のアマゾン川河口付近

4. インド洋のちょうど中央部
- 問12 航空機の飛行ルートを計画する際に重視される「大圏航路」の活用について、具体的な説明として正しいものを選びなさい。 (2024年 千葉県公立入試 類似)

1. 燃料や時間の節約のため、正距方位図法で直線として示される最短距離のルートを選択する

2. 常に一定の方位角で進むことができるよう、メルカトル図法で直線になるルートを選択する

3. 羅針盤を用いた航海に便利ように、緯線に対して常に斜め45度を保つルートを選択する

4. 面積が正しく表現されているサンソン図法を用いて、最も通過面積が小さくなるルートを選択する